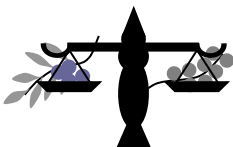


### 漢方入門 ⑪



今回も前回に続き、痛みに効果のある漢方薬についてご紹介させていただきます。

腰の痛みで悩む人は非常に多いものです。骨や消化器の病気で起こることもあります。多いのは悪い姿勢や運動不足、疲労、老化などによって痛くなったというのが腰痛症です。検査をしても特に異常はなく、はっきりとした原因はわかりません。

最近では、ストレスや抑うつによる心因性の腰痛も増えています。

漢方では、腰痛は腎虚によっておこると考えられています。腎虚とは、加齢によって腰痛や性機能低下、排尿異常が起こることで、補腎剤といったグループの漢方が使われます。なかでも代表的なのが牛車腎気丸（ゴシャジンキガン）で、痛みをとる附子や血行をよくする地黄・牡丹皮という生薬が配合されています。

また、急性の痛みや慢性腰痛が急にひどくなった場合には芍薬甘草湯（シャクヤクカンゾウトウ）を、冷えのある虚弱な方の腰痛で関節の痛みが伴う場合には桂枝加朮附湯（ケイシカジュツブトウ）などいろいろございます。

腰の痛みでお悩みの患者様がいらっしゃいましたらご相談ください。

### ジェネリック医薬品について

ジェネリック医薬品（後発品）とは、新薬の特許が切れた後に製造・販売された同じ成分の医薬品です。開発費や宣伝費が少なくすむため、より安価で提供できます。薬事法による様々な規制を守って開発・製造・販売さ

れています。色・形等全く同じとは限りません。



ジェネリック医薬品使用に関するアンケートを実施（平成一六年六月一六日）七月三日・回答者一〇〇人）しました。集計結果は以下のとおりです。

#### ジェネリック医薬品アンケート集計

1. 興味について			
興味がある		44%	
興味がない		56%	
2. 性別について			
興味がある	ぜひ使いたい	6%	2%
	できれば使いたい	10%	18%
	どちらでもよい	24%	14%
	できれば使いたくない	0%	0%
	使いたくない	2%	0%
興味がない	よくわからない	0%	12%
		58%	54%
3. 年齢について			
	興味がある	興味がない	
20~30代	40%	60%	
40代	36%	64%	
50代	50%	50%	
60~64才	53%	47%	
65才以上	20%	80%	

新世薬局田井店調査（管理薬剤師 神岡敬子）

### こんにちは！ 介護保険です。④

四月から当院においても介護保険のサービスに訪問リハビリサービスが加わりました。

訪問リハビリでは、理学療法士が利用者様のお宅を訪問し、体調をチェックし、日常生活動作練習、治療体操の指導、関節拘縮の予防、筋力トレーニング、マッサージ、温熱療法、住宅改修や、福祉用具などの相談をさせていただきます。

対象疾患は、脳血管障害

後遺症、パーキンソン病、慢性関節リウマチ、変形性関節症、腰痛症、肩関節周囲炎、摂食・嚥下障害などです。

将来、我が国では超高齢化社会を迎えます。それに伴い「介護予防」という言葉が提唱されているようになりました。年齢を重ねても身体の機能を維持し、要介護度の悪化防止、または介護を受ける前に予防してこうという考え方です。

現在、要支援の方から要介護5の方まで訪問させていただいております。それぞれ治療プログラムは違いますが、要介護度の軽減、日常生活を安全に暮らしていただけることを目標にがんばっています。

（理学療法士 細嶋成氏）



### 編集委員会

岡崎博子 背野有加里  
荷出真巳 赤松陽子  
西岡博子 細嶋成氏  
(協力) パソコン教室クリック

## 曾山医院

胃腸科・外科・内科・肛門科

☎656-2131 兵庫県津名郡津名町志筑 1391-9 ☎0799-62-5566